



令和8年度4月号
尾久宮前小学校
校長 岩崎 昇

ご入学 ご進級 おめでとうございます



元気いっぱいの1年生を迎え、新年度がスタートします。
給食は7日(火)から始まります。※1年生は10日(金)からです。
給食室スタッフ一同、お子さんの心と体の健康を願って、安心・安全
で、おいしく栄養のバランスのとれた給食調理に一生懸命、力を尽く
して参りますので、ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

保護者の皆様へ

- 毎月、献立表を配信します。
ご家庭での食事づくりの参考にするなど、ご活用ください。また給食で初めて食べた食品でアレルギー症状が出るケースがありますので、食べたことのない食品がある場合は、ご家庭で事前に食べてみることをおすすめします。
- 給食白衣の洗濯、アイロンがけにご協力をお願いします。
給食当番をした週の週末に給食白衣を持ち帰りますので、ご家庭で洗濯、アイロンがけをして週明けに持たせてください。
- ランチマット、給食当番用マスクを持たせてください。
毎日清潔なランチマットを持たせてください。また給食当番の時に使うので、ランドセルにマスクを2〜3枚いれておいてください。

牛乳の飲み方が変わります！

今年度より、プラスチックごみ削減のため、飲用牛乳を飲む際にストローを使用せず、牛乳パックから直接飲みます。直接飲むことに抵抗がある場合や直接飲むことが難しい場合はストローを用意しています。



学校での食育

学校給食は「教育の一環」として行われます。そして食育は学校教育活動全体を通して推進していくことがうたわれています。
給食を通して子どもたちが自分の食事について興味・関心をもち、自ら考えて健康的な食生活を実践できる力を身に付けていくことを目指しています。

給食等を通して学び、身に付けたいこと(食育の視点)

<h3>食事の重要性</h3> <p>食事の重要性、食事の喜び、楽しさを理解する。</p>	<h3>心身の健康</h3> <p>心身の成長や健康の保持増進の上で望ましい栄養や食事のとり方を理解し、自ら管理していく能力を身に付ける。</p>	<h3>食品を選択する能力</h3> <p>正しい知識・情報に基づいて、食品の品質及び安全性等について自ら判断できる能力を身に付ける。</p>
<h3>感謝の心</h3> <p>食べ物を大事にし、食料の生産等に関わる人々へ感謝する心をもつ。</p>	<h3>社会性</h3> <p>食事のマナーや食事を通じた人間関係形成能力を身に付ける。</p>	<h3>食文化</h3> <p>各地域の産物、食文化や食に関わる歴史等を理解し、尊重する心をもつ。</p>

出典：文部科学省「食に関する指導の手引―第二次改訂版―」(H31.3)

給食の時間は

クラスの友達と協力して、盛り付けや配膳、後片付けを行います。栄養士が考えた献立を通して、健康的な食事や地産地消、食文化などについて学び、教科等での学習も深めていきます。



ご家庭でも

食器やはしを並べる、食べ終わった食器を片付けるなどの簡単なお手伝いができるとうばんと給食当番の練習にもなります。お買い物に一緒に行って、食材を選ぶ際のポイントなど話してみるのもいいですね。